

育児・介護休業等に関する労使協定

ライフアート株式会社（以下、「会社」という）とライフアート株式会社の社員の過半数を代表する者（以下、「社員代表」という）は、会社における育児・介護休業等に関し、次のとおり協定する。

（１歳に満たない子を養育するための育児休業の申し出を拒むことができる社員）

第１条 会社は、次の社員から１歳に満たない子を養育するための育児休業の申し出があったときは、その申し出を拒むことができるものとする。

- （１） 入社１年未満の社員
- （２） 申し出の日から１年以内に雇用関係が終了することが明らかな社員
- （３） １週間の所定労働日数が２日以下の社員

（１歳から１歳６箇月までの子を養育するための育児休業の申し出を拒むことができる社員）

第２条 会社は、次の社員から１歳から１歳６箇月に達するまでの子を養育するための育児休業の申し出があったときは、その申し出を拒むことができるものとする。

- （１） 入社１年未満の社員
- （２） 申し出の日から６箇月以内に雇用関係が終了することが明らかな社員
- （３） １週間の所定労働日数が２日以下の社員

（介護休業の申し出を拒むことができる社員）

第３条 会社は、次の社員から介護休業の申し出があったときは、その申し出を拒むことができるものとする。

- （１） 入社１年未満の社員
- （２） 申し出の日から９３日以内に雇用関係が終了することが明らかな社員
- （３） １週間の所定労働日数が２日以下の社員

（子の看護休暇の申し出を拒むことができる社員）

第４条 会社は、次の社員から子の看護休暇の申し出があったときは、その申し出を拒むことができるものとする。

- （１） 入社６箇月未満の社員
- （２） １週間の所定労働日数が２日以下の社員

（介護休暇の申し出を拒むことができる社員）

第５条 会社は、次の社員から介護休暇の申し出があったときは、その申し出を拒むことができるものとする。

- （１） 入社６箇月未満の社員
- （２） １週間の所定労働日数が２日以下の社員

(所定外労働の免除の申し出を拒むことができる社員)

第6条 会社は、次の社員から所定外労働の免除の申し出があったときは、その申し出を拒むことができるものとする。

- (1) 入社1年未満の社員
- (2) 1週間の所定労働日数が2日以下の社員

(育児短時間勤務の申し出を拒むことができる社員)

第7条 会社は、次の社員から育児短時間勤務の申し出があったときは、その申し出を拒むことができるものとする。

- (1) 入社1年未満の社員
- (2) 週の所定労働日数が2日以下の社員

(介護短時間勤務の申し出を拒むことができる社員)

第8条 会社は、次の社員から介護短時間勤務の申し出があったときは、その申し出を拒むことができるものとする。

- (1) 入社1年未満の社員
- (2) 週の所定労働日数が2日以下の社員

(社員への通知)

第9条 会社は、第1条から第8条までのいずれかの規定により社員の申し出を拒むときは、その旨を社員に通知するものとする。

(有効期間)

第10条 本協定の有効期間は、平成25年12月9日から平成26年12月8日までとする。ただし、有効期間満了の1箇月前までに、会社、社員代表いずれからも申し出がないときには、更に1年間有効期間を延長するものとし、以降も同様とする。

平成27年 月 日

ライフアート株式会社

代表取締役 齋藤 信也 ㊞

ライフアート株式会社

社員代表 ㊞